

開発の際に消えてしまうことが多い、「クライアントが何十年も手入れを行い受け継いできた屋敷庭」を風景資産と捉え、
どのように次世代のライフスタイルへ繋げることが可能かを考えた。

プラス ガーデン
+ GARDEN

Lete Tennis Club

Café / de Lete



コロナ禍を経てライフスタイルの変化は加速しており、人との距離感や外への意識が敏感となっている。自然を生活に取り入れることで、人と人を断絶するのではなく寄り添い合いながら過ごすことができるのではないかと。

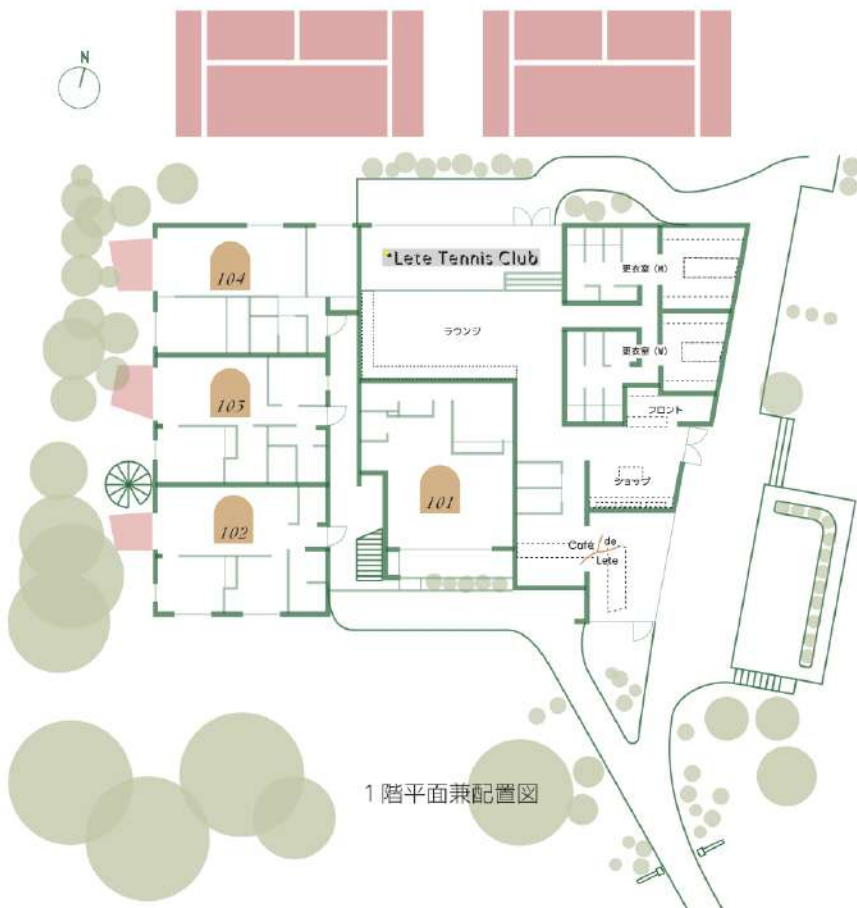
庭を生活へ取り入れ、建物と庭を連続させることで居住者・利用者が庭を自分たちのものとして活用できる、そんな空間の提案。また、風景として残した屋敷庭では、子ども達が木々の間に入り込んで遊んだり、芝生で日向ぼっこをしたり、パーベキューをしたりと庭を活かした活動が展開される。庭と建物の緩衝材となるテラスを整えることで、庭との距離を操作した。建物内だけでなく庭も含めた敷地全体で生活を楽しめ、様々な振る舞いを受け止める計画とした。



2階平面図



3階平面図



1階平面兼配置図

設計・監理：長岡美幸・河野航・橋本幸美子・オランダデザイン
 構造：鈴木啓/ASA
 設備：前田建築設計事務所・コスモテクニカ
 照明：岡安 俊昭明設計事務所
 サイン：LMB
 掲載：S&S
 施工：キクシマ
 規模：RC造3階建て
 用途：テニスクラブハウス・カフェ・集合住宅
 敷地面積：1769.00㎡
 建築面積：504.46㎡
 延床面積：1328.41㎡